様式第１号

　　年　　月　　日

豊橋市長

特定行政庁　　　様

浄化槽設置者　住　所

（浄化槽管理者）氏　名

電話番号

住宅の屎尿浄化槽処理対象人員算定基準のただし書に関する適用願い

　 下記の既存住宅に設置する浄化槽については、屎尿浄化槽の処理対象人員を「建築物の用途別による屎尿浄化槽の処理対象人員算定基準（JIS A3302）」の建築用途別処理対象人員算定基準のただし書の適用をお願いします。

記

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ① | 設置場所 | 豊橋市 | |
| ② | 建築物の形態 | 建築物の形態は共同住宅、長屋、二世帯以上の住宅のいずれにも該当しません。 | |
| ③ | 住宅の延べ面積　※１ | ㎡ | 左記の内、増築又は改築により増加する床面積（10㎡以下）  ㎡ |
| ④ | 台所・浴室の箇所数  （いずれかが2か所以上の場合、適用不可） | 台所　　カ所  浴室　　カ所 | |
| ⑤ | 居住人員　※２  （いずれかが５人を超える場合、適用不可） | 実居住人員    人 | 将来の予定居住人員の見込み  　　　人 |
| ⑥ | 過去1年間の1日当たりの  水道使用量実績値（平均）　※３  （1000㍑／戸・日より大きい場合、適用不可） | ㍑／戸・日 | |
| ⑦ | 今後の1日当たりの  予想水道使用量（平均）　※４  （1000㍑／戸・日より大きい場合、適用不可） | ㍑／戸・日 | |
| ※算定方法  【汲み取り便槽からの転換の場合】  ⑥の値に、居住人員1人あたり  50㍑／戸・日を加える  【居住人員が増える場合】  ⑥の値に、増加人員1人あたり  200㍑／戸・日を加える  【井戸水を使用しその水量が証明できる場合】  井戸水の使用水量を加える |
| ⑧ | ただし書き適用による算定処理対象人員 | ５　人 | |

※１　増築又は改築を行う場合は、当該工事後の延べ面積を記入してください。

※２　「居住人員」については、住民票の写し（世帯全員のもの）を添付してください。

「実居住人員」については、住民票の記載の有無にかかわらず、実際に居住されている人数を記載してください。

　「将来の見込み」について、子供の出生や転入等による居住人員の増加が見込まれる場合は、それを見込んだ人員を記載し、増加が見込まれない場合は実居住人員を記載してください。

※３　最近１年間の水道使用量を明らかにする資料（水道局発行：納入証明書又は「ご使用水量・料金のお知らせ」の写し）を添付してください。そのうち、**2か月毎の検針による水量を過去1年間分合計し、それを過去1年間の日数365（閏年は366）で除した値**を記載してください。

※４　⑤の値に、以下の計算式で算出した値を足した値を記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 該当項目 | 計算式 |
| イ. 現在、汲み取り槽を使用している場合 | （居住人員）× 50 |
| ロ. 居住人員が増える場合 | （増加する人員）×200 |
| ハ. 井戸水を使用し、その水量が証明できる場合 | 算出した１日当たりの水量の平均値 |
| ニ. A～Cのいずれにも該当しない場合 | なし（０） |

該当項目に複数当てはまる場合は、当てはまる全ての値を加えてください。

（計算例）イ・ロ・ハ全てに該当する事例

過去１年間の１日当たりの水道使用量実績値（平均）= 500㍑／戸・日

実居住人員2人、将来増加する人員1人で、現在汲み取り槽を使用

井戸水を50㍑／戸・日　使用し、水量を証明できる場合

　　　　　500＋（2×50）＋（1×200）＋50 ＝ 850㍑／戸・日